

令和8年度 第1回 新津小・中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年5月7日（月） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 新津小学校南校舎2階 南会議室
- 3 出席委員 牛田 吉彦、松田 哲、内山 真由美、深津 正樹、藤田 緑、水谷 裕美、水野 功太郎、古橋 智美、山内 正朋
- 4 欠席委員 澤根 緑、阿部 まゆみ、根木 輝企、詫摩 恵子、増井 勝也
- 5 オブザーバー 黒田 豊（市議会議員）
- 6 学 校 古宮 崇博（新津小校長）、中津川 広美（新津中校長）、上村 仁美（新津小教頭）、木下 久一（新津中教頭）、内田 智美（新津小CS担当教職員）、若原 昌史（新津中CS担当教職員）、河口 卓哉（新津小生徒指導）
二宮 千穂（新津小CSディレクター）、青木 潤子（新津中学校CSディレクター）
- 8 教育委員会 山本 俊行（学校地域連携課）
- 9 傍聴者 なし
- 10 会議録作成者 新津小CSディレクター 二宮 千穂
- 11 副会長の指名
会長の牛田委員から、澤根委員を副会長に指名する旨の報告があった。
- 12 議長の選出
司会の新津小CS担当職員から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、深津委員から議長を務める旨の申し出があり、全員異議なくこれを承認した。
- 13 協議事項
(1) 学校運営の基本方針について
- 14 会議記録
司会から、委員総数14人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
(1) 学校運営基本方針について
議長の指示により、小・中校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、以下の発言があった。
・「友達いっぱい」の中に「SSTでの関わり方」とあるが、SSTについて説明していただきたい。（深津委員）
→SSTとはソーシャルスキルトレーニングの頭文字をとったものであり、発達段階において人との関わり合いを学んでいこうというもの。（新津小生徒指導）
2つのグループに分かれて熟議をし、それぞれの代表者から以下の発言があった。
【松田委員、藤田委員、水谷委員、古橋委員】
・中学校の職場体験において、コーディネーターが職場を探す支援をしたことで、子供たちが地域と関わったり、先生の時間を確保するということでお手伝いができたりするのはよかった。
・6年生がLL発表を見学したり、中学校の合唱コンクール優勝クラスが小学校で歌を披露したりするなどの機会があることで、スムーズに中学校にあがることができ

いると感じる。

・ただ決められたことをやっていくのではなく、なぜそういうことをするのかを考え、主体的に学習することができていると思う。

・いろいろな環境の子が集まっていることで、他者を認める多様性のある子供に育つことができているのではないか。

・担任だけでなく、図書先生や学年を超えた先生が声をかけてくれたり、自分を覚えていたりしてくれることで、学校が悩みを話しやすい安心できる環境になっている。

【牛田委員、深津委員、内山委員、水野委員、山内委員】

・グランドデザインはいい姿が書かれていると感じるが、具体的な手立てを一つでも入れてほしい。明確な手立てがあれば振り返りがしやすい。

・大学生でも「やりたいことが見つからない」と悩む人が多い。小中学校のうちに大きな夢を描かせておくことが、将来の力になる。

・人との関わりが大事であり、地域の大人が子供の姿を見て声をかける関係性が大切。

・新津のいいところは挨拶ができる場所。大人が温かく見守る姿を子供が見ていて、互いに気持ちよく過ごせる関係が基本である。

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

【黒田議員】

・好きなことを続けていくことによってそれが夢になる。無理に夢を持ちなさいということはないのではないか。

・根本になるのが食事であり、しっかり朝ご飯を食べられる環境を作っていくことが大事である。

15 報告

いじめ防止基本方針について

議長の指示により、新津小生徒指導、新津中教頭から、別紙資料に基づきいじめ防止基本方針について説明があった。

その他連絡事項等

(1) 第2回の日程について

新津小教頭から、第2回会議は令和8年7月24日（金）午後2時から新津協働センターで開催し、新津小全職員参加のうえ以下の内容について熟議を行う旨の連絡があった。

□新津小の合言葉「夢いっぱい 友達いっぱい 力いっぱい 元気いっぱい」について

□学校支援活動について

(2) 新津小教頭から、別紙資料に基づき、ラーケーションについて説明があった。

(3) 新津小教頭から、別紙資料に基づき、夢育やらまいか事業について説明があり、全員意義なくこれを承認した。

(4) 第2回の議長の選出について

司会から、第2回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、牛田委員から水野委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。